

学術研究活動支援事業審査委員会（令和2年3月23日 開催）議事概要

1. 日 時

令和2年3月23日（月）10時～11時50分

2. 場 所

福島市中町1番19号 中町ビル2階 会議室

3. 主な議題

1. 2019年度学術研究活動支援事業補助対象事業実績（一般枠）及び（重点枠）の報告について
2. 2020年度学術研究活動支援事業補助対象事業（一般枠）及び（重点枠）の選定について

4. 議事概要

公募の結果、一般枠においては全24件、444,427千円の応募があり、19件、総額217,000千円を採択、重点枠においては全6件、280,750千円の応募があり、4件、総額160,000千円を採択、一般枠・重点枠合計で全23件、総額377,000千円を採択することを決定した。

採択結果の詳細に関しては、下記のとおり。

【一般枠】

（単位：千円）

番号	大学等名	事業名	補助金 内示額
1	会津大学	浜通りロボット人材育成事業 - RTF 活用と WRS 参加に向けて-	13,000
2	東京大学	CENTER for Wind Energy (Phase-III)	9,000
3	東京大学	ドローン産業振興及び人材育成プロジェクト	11,000
4	福島工業高等専門学校	広野町における未利用資源の探索と資源化 みかんプロジェクト	7,500

5	東京農業 大学	福島県浪江町における農業”新興”に向けた取り組み～担い手育成に向けて～	15,000
6	東京農業 大学	浜通り地方の復興から地域創生への農林業支援プロジェクト	15,000
7	大阪大学	飯舘村環境放射線研修会	9,000
8	東京大学	「環境エネルギーまちづくり」を通じた地域社会イノベーション	15,000
9	東京大学	飯舘村における農業再生と風評被害払拭のための教育研究プログラム	13,000
10	日本大学	産学官民の連携による「ロハスピレッジかつらお」の構築と実装	11,000
11	東北大学	東北大学の復興知を活かす葛尾村の創造的復興	11,000
12	慶應義塾 大学	ドローン人材育成から始まる地域産業の活性化～たむらモデルの高度化・普及事業～	11,000
13	郡山女子 大学	葛尾村におけるエコマ産業の拡大と地域活性化	10,000
14	東日本国際 大学	日本版ハンフォードモデル構築による福島復興創生	6,500
15	東京農工 大学	営農再開地域における先進的なオーガニック作物生産技術の開発	15,000
16	近畿大学	“オール近大”川俣町復興支援プロジェクト	10,000
17	早稲田大学	早稲田大学ふくしま浜通り未来創造リサーチセンター事業	15,000
18	弘前大学	浪江町をフィールドとした放射線研究・教育プログラム	12,000
19	東京工業 大学	リスク・コミュニケーション工学を活用した復興学による浪江町創成 III ～イノベーション・コースト構想の実現に向けて～	8,000

【重点枠】

(単位：千円)

番号	大学等名	共同申請大学等	事業名	補助金 内示額
1	長崎大学	福島県立医科大学 福島大学 東日本国際大学	災害・被ばく医療科学分野の人材育成による知の交流拠点構築事業	36,000
2	東京大学	福島工業高等専門学校	福島復興知学の構築・展開・加速事業	45,000
3	福島大学	なし	福島発「復興知」の総合化による食と農の教育研究拠点の構築	39,000
4	東北大学	東京大学 明治大学	モビリティ・イノベーション社会実装・産業創生国際拠点の構築	40,000

5. 出席者（学術研究活動支援事業審査委員会委員）

※役職は令和2年3月23日現在

- ・大和田野芳郎委員長（福島県ハイテクプラザ所長）
- ・天野亘委員（福島県農業総合センター所長）
- ・米倉淳委員（国立研究開発法人 科学技術振興機構 産学連携展開部マッチングプランナー）
- ・中山真一委員（国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究開発拠点 所長）